



The
Behaviormetric
Society
of
Japan

2011

日本行動計量学会

第39回大会

2011年9月11日(日)～14日(水)

岡山理科大学

日本行動計量学会

第 39 回大会プログラム

日本行動計量学会の大会は、今年度で 39 回を数え、9 月 11 日～14 日（11 日はチュートリアルセミナー）、岡山理科大学において開催させていただくこととなりました。

振り返れば、岡山での開催は過去 3 回あり、第 5 回（1977 年）、第 17 回（1989 年）、第 27 回（1999 年）と、ほぼ 10 年おきに開催されてきました。その後、発足した日本行動計量学会の地域部会「行動計量学岡山地域部会」は今年度 10 年目を迎え、行動計量シンポジウムも第 79, 85, 91, 92 回を担当させていただきました。岡山および近県の研究者の交流が継続的に行っているのも学会の助成があるからこそと感謝しているところです。そして、今年度は本大会、その喜びと一方では責任の重さを感じながら、実行委員一同、準備をしまいにしました。

おかげさまで、みなさまのご協力により、特別セッションが 15 テーマ 19 コマ、一般セッションが 7 テーマ 14 コマと、5～6 並行セッションの大会が実現しました。本大会に先立ち行われる 11 日のチュートリアル・セミナーは、直前に行われる日本テスト学会と共催で、「シンボリックデータ解析」と「学習評価の新潮流」の 2 つのテーマにおいて、いずれも最先端の動向をお話いただけます。

また、今回は、本学が属します学校法人加計学園の生命動物教育センターにおいて、真水を使って海水魚を育てることができる「好適環境水」の実験（養殖）施設を解説つきで見学いただけるようになりました。「特別見学会」として大会 1 日目のセッション終了後に実施します。

特別講演につきましては、岡山県の山奥で巨万の富と雇用を生み出した備中緑礬（ローハ）ベンガラ再生をめざす西江家の取り組み「ベンガラ・ルネサンス」について、岡山、産業遺産、技術の復興といった観点からお話いただけます。これは大会 2 日目の午後に行います。

さらに、この度の東日本大震災に対して、少しでも本学会が役に立てないかと、飽戸理事長自ら企画された特別企画シンポジウム「災害報道と行動計量学」を、大会 2 日目、特別講演に続いて開催します。災害研究の一部ではありますが、重要な「災害報道」を取り上げ、実際にどのように報道が行なわれ、それが被災地の方々にどのように役立ったか（役立たなかったか）、それはなぜかを考え、真に被災者に役立つ報道や真に役立つ行動計量学を一緒に考えていきたいと思ひます。

この後、懇親会を岡山市内が一望できる本学のラウンジで開催します。ちょっとした展望台気分を味わっていただきながら、懇親を深めていただければと思います。

以上のとおり、しっかりと研究・討論ができる第 39 回大会のプログラムができあがりしました。熱のこもった議論の合間には、岡山の名所・名産もしっかり味わっていただけたらと思います。

関係のみなさまに御礼を申し上げますとともに、本大会が有意義な会となるよう最善を尽してまいりますので、みなさま、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

第 39 回大会実行委員長
森 裕 一
(岡山理科大学総合情報学部)



大会の概要

1. 基本情報

- 期 間：2011年9月11日（日）～14日（水）
11日は、チュートリアル・セミナー（日本テスト学会と共催）
- 場 所：岡山理科大学 第25号館（創立40周年記念館）
〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
11日のチュートリアル・セミナーは、岡山大学教育学部本館4階401教室（〒700-8350 岡山市北区津島中3-1-1）
- URL：http://www.bs.j2011.org/
- 連絡先：E-mail：office@bs.j2011.org
〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
岡山理科大学 総合情報学部 森研究室内
- 大会の構成：
 - 11日（日）13:00～18:30（開場・受付開始12:30）
チュートリアル・セミナー
 - 12日（月）10:00～18:00（開場・受付開始9:30）
特別見学会，特別セッション，一般セッション
 - 13日（火）10:00～17:45（開場・受付開始9:30）
特別講演，特別企画シンポジウム，特別セッション，一般セッション，総会
18:20～20:00
懇親会
 - 14日（水）10:00～15:00（開場・受付開始9:30）
特別セッション，一般セッション

2. 大会までのスケジュール

2011年1月13日（木）	Web ページオープン
2011年2月1日（火）	特別セッションの企画募集開始
2011年4月14日（木）	特別セッションの企画募集締め切り
2011年5月1日（日）	一般研究発表申込開始 チュートリアル参加申込開始 大会参加事前申込開始
2011年6月17日（金）	一般研究発表申込締め切り
2011年7月15日（金）	抄録集用原稿提出締め切り
2011年7月 末	プログラム冊子送付（予定）
2011年8月23日（火）	大会参加事前申込締め切り
2011年9月11日（日）	} 第39回大会 チュートリアル・セミナー（岡山大学教育学部） 大会1日目 大会2日目 大会3日目
9月12日（月）	
9月13日（火）	
9月14日（水）	

3. 参加費等

(1) 参加費

種別	正会員	学 生	賛助会員	非会員
早期振込	5,000円	3,000円	5,000円	7,000円
当日支払	6,000円	4,000円	6,000円	10,000円

- ・ 参加費には抄録集1冊を含みます。
- ・ 学生に準会員・非会員の区別はありません。

- ・ 賛助会員は3名様まで無料です。事前にお送りしています参加券を持参された方が対象です。4人目以降は、上記金額です。
- ・ 上記にかかわらず、今回の東日本大震災で災害救助法が適用された地域に居住し、お住まいが半壊・半焼以上、流出、あるいは福島原発事故により避難生活が続いておられる方につきましては、会員・非会員とも無料とさせていただきます。
- ・ 抄録集は1冊3,000円で頒布します。
- ・ 「早期振込」は、Webによる参加申込と参加費振込を8月23日(火)までに行われた方が対象です。それ以後は会場での「当日支払」となります。

(2) 懇親会費

種別	懇親会費
早期振込	4,000円
当日支払	5,000円

- ・ 9月13日(火) 18:20～20:00, 岡山市内が一望できる岡山理科大学ラウンジ(11号館8階)で行います。
- ・ 定員に達した場合は受付を終了することがあります。
- ・ 「早期振込」は、8月23日(火)までです。それ以後は会場での「当日支払」となります。

4. 振込先

銀行・支店名：三菱東京UFJ銀行 岡山支店(店番：741)

口座番号：普通 0118543

口座名義：日本行動計量学会第39回大会 森裕一

(ニホンコウドウケイリョウガツカイ ダイサンジユウキユウカイタイカイ モリユウイチ)

5. 宿泊について

ホテルは岡山駅周辺にたくさんあります。旅行の斡旋等はいりませんが、必要でしたら、次の本学のトラベルセンターをご利用ください。

株式会社トラベル日本

Tel: 086-250-0310

Fax: 086-214-6180

メール: ous@travelnippon.co.jp

発表者の皆様へ

- (1) 一般セッションにおける発表時間は、質疑応答を含めて20分です。特別セッションでは、オーガナイザーの裁量によりセッションごとに発表時間が異なりますので、事前にオーガナイザーまたは司会者にご確認ください。
- (2) 大会側でご用意できる発表用のPCのOSはWindowsのみとなります。発表には液晶プロジェクタが利用できます。なお、PCはご自身のものをご持参いただいても結構です。
- (3) 発表データは、Microsoft Power Pointで作成するか、他のアプリケーションソフトで作成した場合にはPDFファイルへの変換を推奨します。用意するPCのPower Pointのバージョンは2007、Adobe Acrobat Readerのバージョンは9.2です。それ以外のファイル形式には対応できない場合があります。
- (4) 発表用の資料は原則として抄録集に掲載されたものとし、補足資料を利用する場合は、50部程度を目安として配布プリントをご持参ください。

チュートリアル・セミナー

今年度のチュートリアル・セミナーは日本テスト学会と共催です。

◆ 日時・内容：

2011年9月11日（日）

12:30～ 受付開始

13:00～15:00 「シンボリックデータ解析」
北海道大学 水田正弘先生
テキスト：当日配布

15:20～18:30 「学習評価の新潮流」
電気通信大学 植野真臣先生 大学入試センター 荘島宏二郎先生
テキスト：植野真臣・荘島宏二郎著「学習評価の新潮流」
シリーズ〈行動計量の科学〉4 朝倉書店(ISBN978-4-254-12824-6)

◆ 概要：

「シンボリックデータ解析」

北海道大学 水田正弘先生

シンボリックデータ解析(SDA)は、Edwin Diday 教授が1987年頃から提唱し、発展してきたものです。通常のデータ解析では、解析対象を p 変数などで記述しますが、SDAでは、解析対象の内部変動を表現できるように、区間値、多値変数、ヒストグラム、分布値などで記述します。本チュートリアルでは、SDAの基本的な考え方から始めて、いくつかの手法と実際例を紹介したいと思います。

「学習評価の新潮流」

電気通信大学 植野真臣先生 大学入試センター 荘島宏二郎先生

本チュートリアルでは、学習評価理論について概説します。知識とは何か、学習とは何か、評価とは何か、についてご興味のある方は、ぜひご参加ください。また、古典的テスト理論、項目反応理論、潜在ランク理論（ニューラルテスト理論）などのテスト理論についてわかりやすく解説します。その他、認知的学習評価や、IT技術を用いたeテストティング、eポートフォリオ、eラーニングについてわかりやすく解説します。

◆ 参加費

1. 「シンボリックデータ解析」 3,500 円(テキスト込)
 2. 「学習評価の新潮流」 7,000 円(テキスト「学習評価の新潮流」込の場合)
5,000 円(テキスト「学習評価の新潮流」を持参される場合)
- 2つのチュートリアルを申し込まれた場合は合計金額より 1,000 円引きいたします。

◆ 定員：各 50 名

◆ 申込方法：大会ホームページのフォームからお申し込みください。

◆ 申込締切：8 月 23 日(火)

◆ 問い合わせ先：チュートリアル・セミナーに関するお問い合わせは、大会事務局（メール：office@bsj2011.org）までお願いします。

◆ 会場：岡山大学教育学部 本館 4 階 401 教室
〒700-8350 岡山市北区津島中 3-1-1

◆ 岡山大学教育学部までのアクセス

◇ JR 岡山駅から

- ・ 岡山駅西口 2F タクシー乗り場から約 7 分。
- ・ 岡山駅西口 22 番乗り場から岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車。「岡大西門」で下車（所要時間 7～10 分 下の時刻表参照）。さらに徒歩で岡大東門方向へ約 5 分（次ページの地図参照）。
注意：バスは「岡大西門」で停車した後、「岡大東門」へは岡山大学北キャンパス外周を時計回りに一周する形で（岡山理科大学へ一旦到着した後、岡山駅に戻る途中で）到着します（9 ページの地図参照）。
- ・ 岡山駅（東口）3 番乗り場から岡電バス【17】系統「妙善寺」行に乗車。「岡大東門」で下車（所要時間約 30 分）。

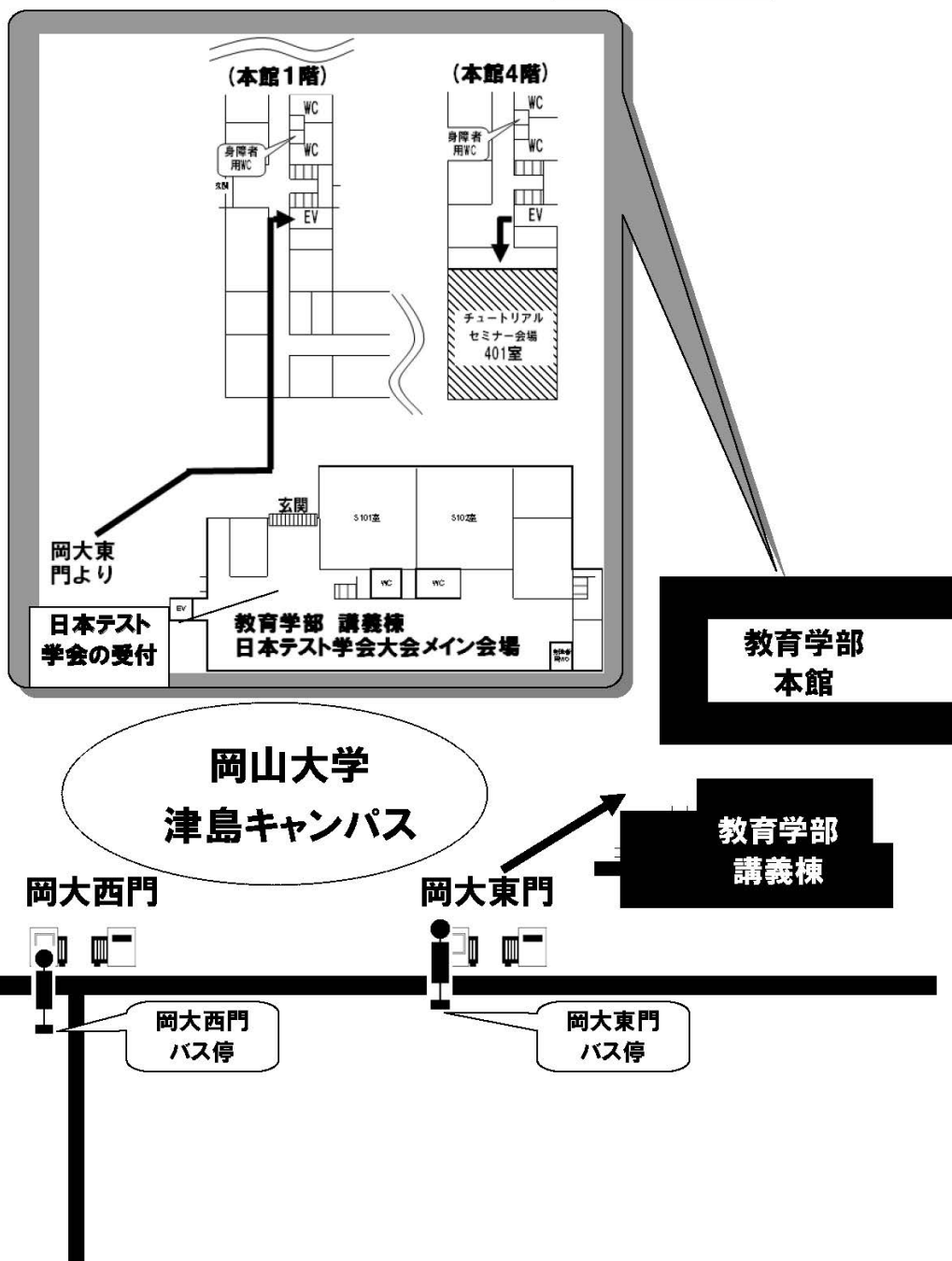
◇ 岡山空港から

- ・ 岡山空港 2 番、3 番乗り場から「岡山市内方面」行に乗車。ノンストップ便に乗った場合は「岡山駅」まで止まりません（岡山大学は岡山空港と岡山駅の間にあります）ので、一旦岡山駅まで出て、「JR 岡山駅から」の方法でお越しください。△特急、B 特急に乗った場合は、「岡山大学筋」で下車し、徒歩で約 7 分です。

◆ チュートリアル当日のバス時刻表

岡山駅西口 ⇒ 岡大西門				岡大西門 ⇒ 岡山駅西口			
22番のりば発							
7	20	45		7	45		
8	05	30	50	8	10	30	55
9	20	50		9	15	45	
10	15	40		10	15	40	
11	05	40		11	05	30	
12	07	35		12	05	32	
13	17	38		13	00	20	42
14	00	22	45	14	03	25	47
15	07	35		15	10	32	
16	00	30		16	00	25	55
17	00	35		17	25		
18	10	55		18	00	35	
19	40			19	20		
				20	05		

チュートリアル・セミナー会場案内図 (岡山大学教育学部 本館 401室)



当日は、日曜日のため建物の多くのドアが閉まっております。入口などがわからない場合は、日本テスト学会受付のある教育学部講義棟1階ロビーにて会場までの経路をご確認ください。

特別見学会

- ・ テーマ：「好適環境水」実験施設見学と解説
- ・ 講師：山本俊政（岡山理科大学工学部バイオ・応用化学科，准教授）
- ・ 日時：9月12日（月） 17：20～18：00
- ・ 場所：加計学園・生命動物教育センター
- ・ 内容：「好適環境水」は，魚の浸透圧調整に深くかかわる電解質をわずかな濃度で淡水に加えたもので，これを利用すれば海水のないところでも真水を使って海水魚を育てることが可能となります。この「好適環境水」と閉鎖循環式陸上養殖システムを使用した大型水槽などが設置された陸上養殖施設が「加計学園・生命動物教育センター」です。実際に養殖している魚や施設を見学していただきながら，養殖の原理や施設の解説をいたします。

特別講演

- ・ テーマ：歴史の継承 ～ベンガラ・ルネサンス～
- ・ 講師：西江晃治（株式会社西江邸社長，西江家18代当主）
- ・ 日時：9月13日（火） 14：15～15：15
- ・ 場所：理大ホール（25号館（会場棟）8階）
- ・ 内容：江戸時代から昭和半ばにかけての200年間，岡山県の山奥（現高梁市）で巨万の富と雇用を生み出したのが備中緑礬（ローハ）ベンガラです。ベンガラとは酸化鉄赤色顔料で，この緑礬ベンガラをもちいて，伊万里・九谷など陶磁器の上絵付用顔料をはじめ，さまざまな日本の美術工芸や景色の中で，日本人は「あかの文化」を築いてきました。この鉾山町から誕生したベンガラ産業を発展させ，独占的に日本のベンガラ生産を続けてきたのが西江家で，今，ベンガラ・ルネサンス（ベンガラの再生）を目指しています。かつての備中緑礬ベンガラ産業もそうであったように，顧客ニーズに対応し，オーダーメイド方式で天然モノのベンガラを製造することが基本です。新しい技術を取り入れ，江戸期ベンガラを越えられる次世代ベンガラの製造・販売に取り組んでいることなどを紹介します。

特別企画シンポジウム

テーマ：『災害報道と行動計量学』

- ・ 後 援：岡山県，岡山市教育委員会
- ・ 日 時：9月13日（火） 15:30～17:45
- ・ 場 所：理大ホール（25号館（会場棟）8階）
- ・ 趣 旨：この度の東日本大震災について，私どもの学会には，災害研究や災害報道の研究者も少なく，直ちに被災者の方々に役立つ情報提供や，研究成果の提供・活用は，ほとんどできませんでした。

このような状況のなかで今回，第39回大会において，災害研究の一部分ではありますが，重要な「災害報道」を取り上げ，実際にどのように報道が行なわれ，それが被災地の方々にどのように役立ち，または役に立たなかったか，そして，それはなぜかを考えるシンポジウムを企画しました。

このシンポジウムをとおして，今後，私たちはどのような研究をしていくべきか，考えて見たいと思います。本シンポジウムでは，災害研究の専門家や，報道やメディアに携わる方々，メディア研究者の皆さんのご意見を伺いながら，真に被災者に役立つ研究はどうあるべきか，真に役立つ報道は如何にあるべきかなど，ご一緒に考えてみたいと思います。

- ・ 企 画： 飽戸 弘（学会理事長，東洋英和女学院，東京大学・名誉教授）
森 裕一（第39回大会実行委員長，岡山理科大学）
菊地賢一（学会事務局長，東邦大学）

- ・ プログラム：

司会：木下富雄（(財)国際高等研究所フェロー，京都大学名誉教授）

15:30 「趣旨説明」 森 裕一

15:35 「災害研究と災害報道」 土田昭司（関西大学・教授）

災害研究の専門家として，今日の災害研究の現状を紹介し，それらは被災地，被災者たちに役に立っているかどうか，今後，被災地の人たちに役立つ災害研究，役立つ報道とは，どんなものかなど，学会メンバーへの要望も含めて，ご発言いただきます。

16:00 「災害報道とテレビ」 江利川滋（TBS テレビ・マーケティング部・主事）

今回の災害を，テレビは如何に報道したか，人々はどうテレビを見ていたか，そして人々はテレビ報道をどのように評価したのか，今後，よりよい災害報道を目指すために，どのような研究が必要かなど，メディア研究者としてのお考えを，ご紹介いただきます。

16:25 「災害時におけるソーシャルメディアの功罪」 遊橋裕泰（NTT ドコモ・モバイル社会研究所・主任研究員）

災害時にもっとも利用されるのがケータイとラジオといわれています。特に近年，ケータイやスマートフォンが浸透し，伝言サービスやツイッターなどのソーシャルメディアが活躍するようになってきました。一方，災害直後にケータイが繋がらないとか，風評被害なども広がったといわれています。そうした災害時におけるケータイの役割について，その光と影について検討し，今後の課題を提言いただきます。

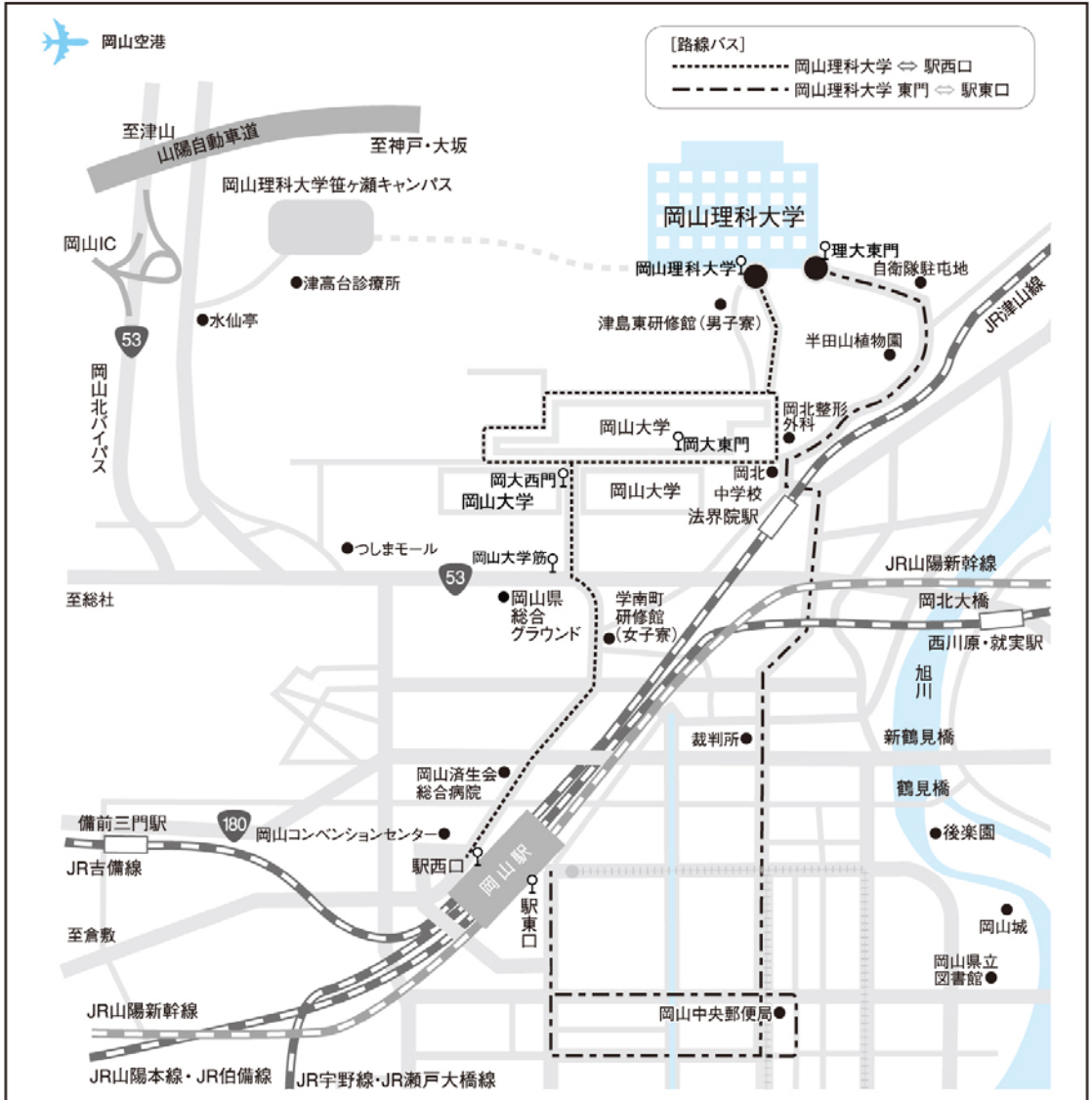
17:50 「ジャーナリストの惨事ストレスについて（研究と支援の試み）」 松井 豊（筑波大学・教授）

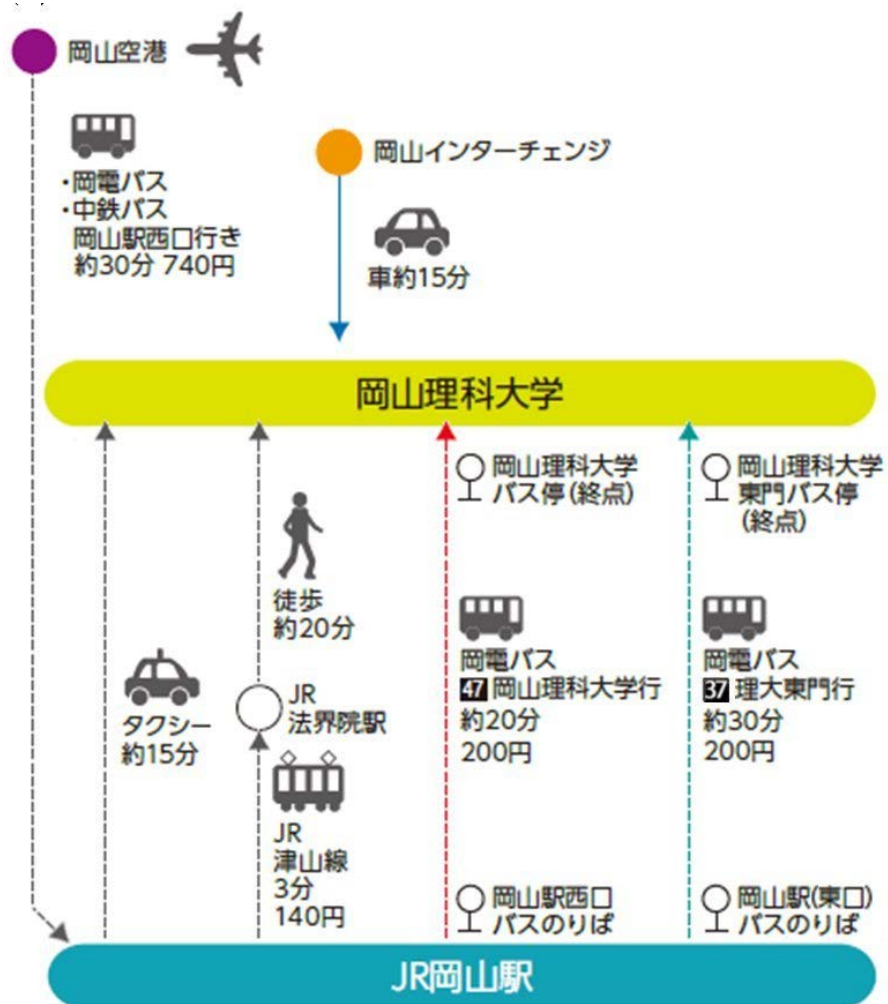
災害報道に携わるジャーナリストたちはたいへんなストレスを体験し，苦しんでいます。こうした人たちを支援するために，何が必要か，どんな研究が必要かなど，過去の研究成果を踏まえて，考察し，ご提言いただきます。

17:15 討論および質疑

17:45 終了

岡山理科大学アクセスマップ





岡山理科大学へのアクセス

- 岡山駅西口 22 番のりばから 岡電バス「47 岡山理科大学」行きで約 20 分（終点）
- 岡山駅(東口) 3 番のりばから 岡電バス「37 理大東門」行きで約 30 分（終点）
- JR 法界院駅から徒歩 20 分
- 岡山 I.C から車で約 10 分

駐車場について

- キャンパスマップ (12 ページ) にある駐車場 P4 が利用可能です。もし、とめるところがない場合、P3 へお回りください。7:00 から 21:00 まで利用可能ですが、20:50 までに駐車場を出るようにしてください。

バス時刻表

岡山駅西口 ⇒ 岡山理科大学 22番のりば発					岡山駅東口 ⇒ 理大東門 3番のりば発		
7	20	35	55		7	03	51
8	08	25	45		8	30	
9	02	18	35	51	9	23	
10	10	30	50		10	10	
11	11	32	54		11	10	
12	15	35	57		12	10	
13	17	37			13	15	
14	00	21	40		14	30	
15	02	22	42		15	30	
16	05	25	42	58	16	24	
17	15	38			17	01	49
18	00	23	45		18	40	
19	10	40			19	45	
20					20	45	

岡山理科大学 ⇒ 岡山駅西口					理大東門 ⇒ 岡山駅東口		
7	43	57			7	32	
8	17	30	45		8	23	
9	05	22	38	55	9	02	57
10	11	30	50		10	44	
11	10	31	52		11	44	
12	14	35	55		12	44	
13	17	37	57		13	47	
14	20	41			14		
15	00	22	42		15	02	
16	02	25	45		16	04	58
17	02	18	35	58	17	38	
18	20	43			18	28	
19	05	30			19	08	
20	00				20	14	
					21	15	

*13日の懇親会後には、岡山理科大学から岡山駅西口に臨時バス(岡山理科大学バス停(12ページ参照)、20:15発)が出ます。皆様ご利用ください。

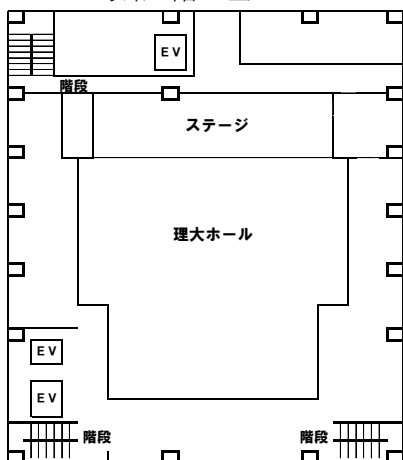
キャンパスマップ



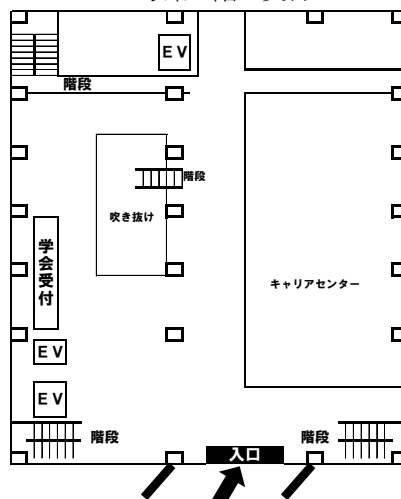
岡山理科大学 Campus Map

会場見取り図

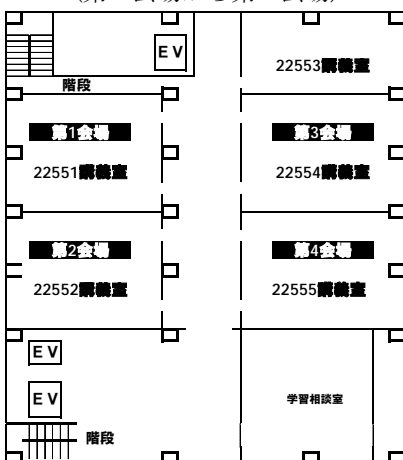
25号館8階 理大ホール



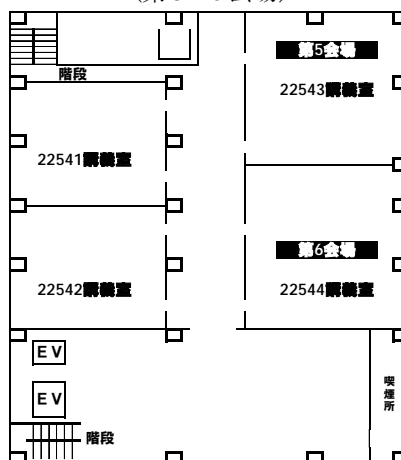
25号館7階 受付



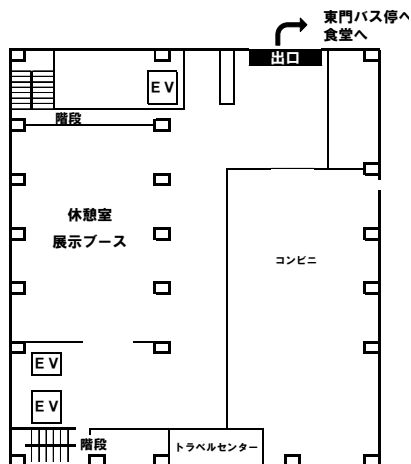
25号館5階 セッション会場
(第1会場から第4会場)



25号館4階 セッション会場
(第5・6会場)



25号館1階 休憩室・企業展示ブース



1階の、休憩室・企業展示ブース横にコンビニがあります。営業時間は、

9/12 10:00～15:00

9/13 10:00～15:00

9/14 10:00～14:00

です。

食堂は、25号館を出た右前の建物(20号館)の1階に、学生食堂「たんぼぼ」があります。営業時間は、10:00～14:00です。

プログラム

9月11日(日)	
13:00～ 15:00	チュートリアルセミナー 1 (岡山大学教育学部) 「シンボリックデータ解析」水田正弘(北海道大学)
15:20～ 18:30	チュートリアルセミナー 2 (岡山大学教育学部) 「学習評価の新潮流」植野真臣(電気通信大学)・荘島宏二郎(大学入試センター)

9月12日(月)						
	第1会場(22551)	第2会場(22552)	第3会場(22554)	第4会場(22555)	第5会場(22543)	第6会場(22544)
10:00～ 12:00	一般セッション マーケティング(1) (100分)	特別セッション リエゾン心身処方 学の展開-行動計 量学からの挑戦-3	特別セッション 大学院教育プログ ラムにおける評価と 課題	特別セッション アジア・太平洋価値 観国際比較-文化 多様体解析(1)	特別セッション 社会・調査(1) (100分)	一般セッション
昼 食						
13:00～ 15:00	一般セッション マーケティング(2)	特別セッション 複雑系データ解析	特別セッション 調査環境の現状と 実践的対応方法	特別セッション アジア・太平洋価値 観国際比較-文化 多様体解析(2)	特別セッション 人間は進歩するが 歴史は回転する	特別セッション
15:10～ 17:10	一般セッション 地域と分析 (100分)	特別セッション 人間行動と物語	特別セッション 郵送調査法の実践 と研究-新たな知 見を求めて-	一般セッション 経営 (100分)	特別セッション 統計教育の今後の 展望-新課程実施 を踏まえた大学入 試への期待と課題-	特別セッション
17:20～ 18:00	特別見学会(加計学園・生命動物教育センター) 「好適環境水」実験施設見学と解説 山本俊政(岡山理科大学)					

9月13日(火)						
	第1会場(22551)	第2会場(22552)	第3会場(22554)	第4会場(22555)	第5会場(22543)	第6会場(22544)
10:00～ 12:00	一般セッション 教育と心理(1) (100分)	一般セッション 数学・統計(1)	一般セッション 医学・看護 (100分)	特別セッション テキストマイニング の現在	特別セッション 非対称データの解 析(1)	特別セッション 調査員調査の現状
昼 食						
13:00～ 14:00	総会(8階理大ホール)					
14:15～ 15:15	特別講演(8階理大ホール) 「歴史の継承 ～ベンガラルネサンス～」西江晃治(株式会社西江邸社長・西江家18代当主)					
15:30～ 17:45	特別企画シンポジウム(8階理大ホール) 『災害報道と行動計量学』					
18:20～ 20:00	懇親会(11号館8階ラウンジ)					

9月14日(水)						
	第1会場(22551)	第2会場(22552)	第3会場(22554)	第4会場(22555)	第5会場(22543)	第6会場(22544)
10:00～ 12:00	一般セッション 教育と心理(2) (100分)	一般セッション 数学・統計(2)	一般セッション 社会・調査(2) (80分)	特別セッション 判別分析の新潮流 (1)	特別セッション 非対称データの解 析(2)	特別セッション マーケティング意思 決定のための計量 分析(1)
昼 食						
13:00～ 15:00	一般セッション 教育と心理(3)	一般セッション 数学・統計(3)	一般セッション 社会・調査(3) (100分)	特別セッション 判別分析の新潮流 (2)	特別セッション 非対称データの解 析(3) (90分)	特別セッション マーケティング意思 決定のための計量 分析(2)

※ 特に時間が記入されていないセッションは120分です。

9月12日(月)午前(10:00~12:00)

第2会場(22552教室):一般セッション(100分)
マーケティング(1)

司会者:朝日弓未(静岡大学)

1. ケータイ・ライフスタイルの時系列的考察(2) —ケータイ機能利用の構造変化— ……5
鮑戸弘(東洋英和女学院)・向田愛子(NTTドコモ・モバイル社会研究所)・野村滋郎(NTTドコモ・モバイル社会研究所)
2. ケータイ・ライフスタイルの時系列的考察(3) —ケータイ・ライフスタイルの社会的分布— ……9
鮑戸弘(東洋英和女学院)・向田愛子(NTTドコモ・モバイル社会研究所)・野村滋郎(NTTドコモ・モバイル社会研究所)
3. (キャンセル)ケータイ・ライフスタイルの時系列的考察(1) —人間関係の構造変化— ……1
鮑戸弘(東洋英和女学院)・向田愛子(NTTドコモ・モバイル社会研究所)・野村滋郎(NTTドコモ・モバイル社会研究所)
4. ドラッグストアにおける来店回数別の購買パターン分析 ……13
久松俊道(東京理科大学)・朝日弓未(静岡大学)・山口俊和(東京理科大学)
5. 競争市場におけるベンチマークを考慮したブランド評価 ……15
外川隆司(東京理科大学)・朝日弓未(静岡大学)・山口俊和(東京理科大学)

第3会場(22554教室):特別セッション(120分)
リエゾン心身処方学の展開—行動計量学からの挑戦—3

オーガナイザー:丸山久美子(北陸学院大学)

司会者:丸山久美子(北陸学院大学)

討論者:松原望(聖学院大学)・小泉晋一(共栄大学)

1. ネット社会における罪と罰 ……17
西村洋一(北陸学院大学)
2. 自分の幸福の選択 ……19
竹村和久(早稲田大学)
3. 家族の孤立という危機 ……23
四戸智昭(福岡県立大学)

第4会場(22555教室):特別セッション(120分)
大学院教育プログラムにおける評価と課題

オーガナイザー:松本正生(埼玉大学)

司会者:松本正生(埼玉大学)

討論者:稲水伸行(筑波大学)

1. COEプログラムの概要と経過	25
柴山盛生 (国立情報学研究所)	
2. 情報・電気・電子分野におけるCOEプログラム拠点リーダーの分析	29
歌代豊 (明治大学)	
3. グローバルCOEプログラムにおける採択状況の分析	31
木戸冬子 (東京大学)	

第5会場 (22543 教室) : 特別セッション (120分)
アジア・太平洋価値観国際比較—文化多様体解析 (1)

オーガナイザー：吉野諒三 (統計数理研究所)
 司会者：吉野諒三 (統計数理研究所)

1. 文化の多様体解析	35
吉野諒三 (統計数理研究所)	
2. 日本人の素朴な自然観と宗教観	39
林文 (東洋英和女学院大学)・吉野諒三 (統計数理研究所)	
3. 健康観の国際比較	41
山岡和枝 (帝京大学)・吉野諒三 (統計数理研究所)	
4. 東洋的伝統価値観の横断比較	43
鄭躍軍 (同志社大学)	
5. 職業観に関する国際比較	47
芝井清久 (統計数理研究所)	

第6会場 (22544 教室) : 一般セッション (100分)
社会・調査 (1)

司会者：北田淳子 (原子力安全システム研究所)

1. サンプリング方法の実践的検討—「現地積上法」と住基台帳抽出の比較	51
北田淳子 (原子力安全システム研究所)	
2. 環境負荷に着目した電力会社における太陽光発電システム導入に関する研究 ～ROA(Real Option Approach)による分析～	53
杉原良和 (東京理科大学)・朝日弓未 (静岡大学)・山口俊和 (東京理科大学)	
3. 生鮮野菜の購入決定に関わる要因分析	57
出江聡子 (東京理科大学)・朝日弓未 (静岡大学)・山口俊和 (東京理科大学)	
4. 有機野菜に対する消費者の購買行動分析	59
上酔尾光 (東京理科大学)・朝日弓未 (静岡大学)・山口俊和 (東京理科大学)	
5. 韓国、台湾、日本における社会調査の実施方法 —調査の品質管理と問題点	61
村瀬洋一 (立教大学)	

9月12日(月)午後1(13:00~15:00)

第2会場(22552教室):一般セッション(120分)
マーケティング(2)

司会者:宮崎慧(名古屋大学)

1. 広告媒体接触パターンと消費者特性の関係性分析65
佐藤翔太(東京理科大学)・朝日弓未(静岡大学)・山口俊和(東京理科大学)
2. 生命保険加入実態に関する調査データの分析~配偶関係に注目して~67
久我尚子(ニッセイ基礎研究所)
3. 目的に応じたブランド・イメージの把握~イメージの収集法の特徴を考慮して69
上田雅夫(マクロミル ネットリサーチ総合研究所)
4. 階層ベイズ動的ポアソンモデルによる複数商品購買行動の分析71
宮崎慧(名古屋大学)
5. 「第6回10,000人調査」駅利用者STPマーケティングに関する一考察73
梅津充幸(ジェイアール東日本企画・東洋大学)・菅原大二(ジェイアール東日本企画)・段坂功逸(ジェイアール東日本企画)
6. 店頭タブレット端末を用いた顧客フィードバックとID-POSデータの統合による顧客分析77
本村陽一(産業技術総合研究所)・竹中毅(産業技術総合研究所)・小柴等(産業技術総合研究所)

第3会場(22554教室):特別セッション(100分)
複雑系データ解析

オーガナイザー:水島友昭(ささみらぼ)

司会者:丸山久美子(北陸学院大学)

討論者:千野直仁(愛知学院大学)

1. (キャンセル)視線追跡データを用いたイベント抽出81
白山晋(東京大学)・北川栄来(東京大学)
2. ポストモダン日本の社会現象と複雑系83
天野徹(明星大学)
3. 高頻度複数入力データの解析と経済時系列への応用85
中村和幸(明治大学)
4. 複雑系データ解析の適用の問題点87
水島友昭(ささみらぼ)

第4会場 (22555 教室) : 特別セッション (120 分)
調査環境の現状と実践的対応方法

オーガナイザー：松本正生 (埼玉大学)

司会者：松本正生 (埼玉大学)

討論者：松田映二 (埼玉大学)

1. オートコール調査の方法と特性……………89
野沢高一 (アノン)
2. 携帯電話限定層が電話調査結果に及ぼす影響について (その2) ……91
福田昌史 (毎日新聞社)
3. 複数WEB調査におけるシングルソース集計の効用と実例……………93
佐藤寧 (日経リサーチ)

第5会場 (22543 教室) : 特別セッション (120 分)
アジア・太平洋価値観国際比較—文化多様体解析 (2)

オーガナイザー：吉野諒三 (統計数理研究所)

司会者：吉野諒三 (統計数理研究所)

1. 非営利組織に対する信頼の国際比較—複数の国際比較調査の結果から— ……97
松本渉 (関西大学)
2. 信頼感の測定項目の分析……………101
大崎裕子 (東京工業大学)・吉野諒三 (統計数理研究所)
3. 東アジアにおける各国の宗教意識の独自性—共産党政権下における中国のケースを通して—
……………105
二階堂晃佑 (統計数理研究所)
4. サンプル調査方法の理論的試行……………107
氏家豊 (統計数理研究所)

第6会場 (22544 教室) : 特別セッション (120 分)
人間は進歩するが歴史は回転する

オーガナイザー：椿広計 (統計数理研究所)

司会者：椿広計 (統計数理研究所)

討論者：椿広計 (統計数理研究所)

1. オリエンテーション：統計科学と進歩主義……………109
椿広計 (統計数理研究所)
2. 集団知の発見：進歩と回転との螺旋構造の加速……………111
大澤幸生 (東京大学)
3. 移動経路を復元するランドマークの選択における個人知と集合知に関する考察……………115
山岸拓也 (東京大学)・大澤幸生 (東京大学)
4. 歴史は回転する - 歴史への数理工学的アプローチ -……………117
今西徹

9月12日(月)午後2(15:10~17:10)

第2会場(22552教室):一般セッション(100分)
地域と分析

司会者:中村隆(統計数理研究所)

1. 「鶴岡市における共通語化の調査」データのコーホート分析ーベイズ型コーホートモデル(XXII)ー 121
中村隆(統計数理研究所)・米田正人(国立国語研究所)・阿部貴人(国立国語研究所)・前田忠彦(統計数理研究所)
2. 口蹄疫を用いた感染モデルの提案 123
板倉豊(東京理科大学)・朝日弓未(静岡大学)・山口俊和(東京理科大学)
3. がん生存率検討における死因の影響についてー長崎県がん登録に基づく Incidence Mortality 比の検討から 125
歌田真依(大阪大学)・大野ゆう子(大阪大学)・清水佐知子(大阪大学)・堀芽久美(大阪大学)・早田みどり(放射線影響研究所)
4. 地域がん登録を用いた乳がん患者の予後と関連する要因についての検討ー長崎がん登録を用いてー 127
堅山遥菜(大阪大学)・大野ゆう子(大阪大学)・清水佐知子(大阪大学)・歌田真依(大阪大学)・片山和子(大阪大学)・早田みどり(放射線影響研究所)
5. 地域全体で使う POS システムー 城崎温泉での実証実験ー 129
山本吉伸(産業技術総合研究所)

第3会場(22554教室):特別セッション(120分)
人間行動と物語

オーガナイザー:竹村和久(早稲田大学)・藤井聡(京都大学)・羽鳥剛史(愛媛大学)

司会者:竹村和久(早稲田大学)

討論者:丸山久美子(北陸学院大学)

1. 意思決定における物語の役割 133
藤井聡(京都大学)
2. 動的フレームとしての物語と意思決定 137
竹村和久(早稲田大学)
3. 物語と選好形成 141
羽鳥剛史(愛媛大学)

第4会場 (22555 教室) : 特別セッション (120分)
郵送調査法の実践と研究—新たな知見を求めて—

オーガナイザー：松田映二 (埼玉大学)
司会者：松本正生 (埼玉大学)
討論者：林英夫 (進研アド)

1. 郵送調査法 —有効極大化法と今後の課題— …………… 145
松田映二 (埼玉大学)
2. 郵送調査法の効用と課題① —中日新聞の事例— …………… 147
大栗正彦 (中日新聞)
3. 郵送調査法の効用と課題② —北海道新聞の事例— …………… 149
僧都儀尚 (北海道新聞情報研究所)
4. 郵送調査法の効用と課題③ —読売新聞の事例— …………… 151
川崎英輝 (読売新聞)

第5会場 (22543 教室) : 一般セッション (100分)
経営

司会者：小柴等 (産業技術総合研究所)

1. 外食チェーンのオンラインデータからの消費者行動分析 ～需要予測、メニュー開発への
応用～ …………… 153
竹中毅 (産業技術総合研究所)・小柴等 (産業技術総合研究所)・本村陽一 (産業技術総合研
究所)・新村猛 (がんこフードサービス)
2. 外食チェーンにおける注文履歴データの潜在クラス分析によるユーザ・店舗分類 …… 157
小柴等 (産業技術総合研究所)・竹中毅 (産業技術総合研究所)・本村陽一 (産業技術総合研
究所)
3. 動的モデル選択による消費者行動の構造変化点検知～外食の注文傾向の分析～ …… 161
櫻井瑛一 (産業技術総合研究所)・本村陽一 (産業技術総合研究所)・小柴等 (産業技術総合
研究所)・竹中毅 (産業技術総合研究所)
4. スーパーマーケット利用者の大規模ネット調査とブランド選択行動分析 …… 165
崔瑛 (産業技術総合研究所)・竹中毅 (産業技術総合研究所)・麻生英樹 (産業技術総合研
究所)・本村陽一 (産業技術総合研究所)
5. 倒産分析手法の比較分析 …………… 169
中村文昭 (東京工業大学)・前川眞一 (東京工業大学)

第6会場 (22544 教室) : 特別セッション (120 分)**統計教育の今後の展望—新課程実施を踏まえた大学入試への期待と課題—**

オーガナイザー：竹内光悦（実践女子大学）

司会者：竹内光悦（実践女子大学）

討論者：村上征勝（同志社大学）

1. 新学習指導要領における統計教育の課題 173
景山三平（広島工業大学）
2. 統計に関する検定について～統計検定の紹介
今泉忠（多摩大学） 177
3. 国内のこれまでの統計に関する入試問題の現状—センター試験問題からみる課題
竹内光悦（実践女子大学） 181
4. 海外における統計に関する入試問題・アセスメントの現状 185
櫻井尚子（東京情報大学）・和泉志津恵（大分大学）・深澤弘美（東京医療保健大学）

9月12日（月）午後3（17:20～18:00）

加計学園・生命動物教育センター：特別見学会（40分）

25号館1階にご集合ください。

- 「好適環境水」実験施設見学と解説
山本俊政（岡山理科大学）

9月13日（火）午前（10:00～12:00）

第1会場 (22551 教室) : 一般セッション (100 分)**教育と心理 (1)**

司会者：大津起夫（大学入試センター）

1. 条件付き尤度による層別多重分割表の分析 189
大津起夫（大学入試センター）
2. 質問紙から見た学習行動の選好性と類似性 191
安田晃（島根大学）・平野章二（島根大学）・阿部秀尚（島根大学）・津本周作（島根大学）
3. イメージ画像を用いた学習の反復と事象関連電位の変化 195
渋川美紀（白鷗大学）・船田眞里子（白鷗大学）
4. 高得点科目の採用による選抜における合格者の学力について—シミュレーションによる考察— 197
菊地賢一（東邦大学）
5. 統一テストにおける妥当性評価モデルの提案とその適用 201
森一将（東京大学）・繁榊算男（帝京大学）

第2会場 (22552 教室) : 一般セッション (120 分)
数学・統計 (1)

司会者：岩崎学 (成蹊大学)

1. 一般化正準相関分析の新たな定式化 …………… 203
山下直人 (東京工業大学)
2. 一般化線形モデルの説明力測度：エントロピー相関係数、エントロピー決定係数、回帰相関係数 …………… 207
江島伸興 (大分大学)
3. 四分相関係数の分布に関する漸近展開 …………… 209
小笠原春彦 (小樽商科大学)
4. ゼロ修正されたポアソン分布におけるゼロ修正パラメータの意味と統計的推測法 …… 211
岩崎学 (成蹊大学)・大道寺香澄 (エーザイ)・山下春香 (成蹊大学)
5. Sparsimax: A Sparse Component Analysis Procedure …………… 213
足立浩平 (大阪大学)・Nickolay T. Trendafilov (The Open University)
6. 電子書籍の利用状況に関する継続調査 …………… 217
矢口博之 (東京電機大学)・大隅昇 (統計数理研究所)・植村八潮 (東京電機大学)

第3会場 (22554 教室) : 一般セッション (100 分)
医学・看護

司会者：笠原聡子 (滋慶医療科学大学院大学)

1. 生活行動の難易度に関する高齢者の認識の適切さについて …………… 221
山田真司 (青森県立保健大学)・山田典子 (青森県立保健大学)・川内規会 (青森県立保健大学)・富田恵 (弘前医療福祉大学)・反町吉秀 (大妻女子大学)・新井山洋子 (十和田市)・長瀬比佐子 (十和田市)
2. 経時対応2値データの解析と妥当性診断 …………… 225
高瀬貴夫 (エーザイ)・坂本亘 (大阪大学)・後藤昌司 (医学統計研究会)
3. 作業時点記録システムによる看護業務の効率化 …………… 229
西村拓一 (産業技術総合研究所)・福原知宏 (産業技術総合研究所)・三輪洋靖 (産業技術総合研究所)・本村陽一 (産業技術総合研究所)
4. 業務 interruption における看護師の臨床判断論理に関する研究 …………… 233
笠原聡子 (滋慶医療科学大学院大学)・大野ゆう子 (大阪大学)・石井豊恵 (大阪大学)・清水佐知子 (大阪大学)
5. 行動観察調査と状態遷移モデル化による介護業務プロセスの可視化 …………… 237
三輪洋靖 (産業技術総合研究所)・福原知宏 (産業技術総合研究所)・西村拓一 (産業技術総合研究所)・本村陽一 (産業技術総合研究所)

第4会場 (22555 教室) : 特別セッション (120 分)
テキストマイニングの現在

オーガナイザー：いとうたけひこ (和光大学)

司会者：いとうたけひこ (和光大学)

討論者：森裕一 (岡山理科大学)・小木しのぶ (数理システム)

1. 看護記録データベースからのテキストマイニングを用いた機能語彙の抽出 …………… 241
服部兼敏 (神戸市立看護大学)
2. 選択理由回答式の自由記述アンケートに対するキーワード抽出の一方法 …………… 245
飯塚誠也 (岡山大学)・木戸垂矢香 (岡山大学)・石岡文生 (岡山大学)・栗原考次 (岡山大学)
3. ミックス法のツールとしてのテキストマイニング: 9.11 事件の集合的記憶とその変容をどうとらえるか? …………… 247
いとうたけひこ (和光大学)

第5会場 (22543 教室) : 特別セッション (120 分)
非対称データの解析 (1)

オーガナイザー：岡太彬訓 (多摩大学)・千野直仁 (愛知学院大学)

司会者：岡太彬訓 (多摩大学)

1. Past, Present, and Future of asymmetric MDS …………… 251
千野直仁 (愛知学院大学)
2. 符合付有向グラフによる社会構造の分析 …………… 255
北野道春 (同志社大学)・宿久洋 (同志社大学)
3. 単相3元非対称データの基準化法の購買履歴データへの適用 …………… 259
中山厚穂 (首都大学東京)・鶴見裕之 (横浜国立大学)・岡太彬訓 (多摩大学)
4. Asymmetric von Mises scaling …………… 261
荘島宏二郎 (大学入試センター)

第6会場 (22544 教室) : 特別セッション (120 分)
調査員調査の現状

オーガナイザー：小野寺典子 (NHK放送文化研究所)・森本栄一 (ビデオリサーチ)

司会者：西川浩昭 (静岡県立大学)

1. 面接調査の訪問状況記録検証 …………… 263
飯田豊 (新情報センター)・有坂路子 (新情報センター)
2. 「宮城県沿岸部における被災地アンケート」の報告 …………… 265
岩崎雅宏 (サーベイリサーチセンター)・吉野治 (サーベイリサーチセンター)・土屋堯 (サーベイリサーチセンター)
3. 被災者調査における倫理と規制—医学系研究者による問題— …………… 269
城川美佳 (富山大学)

9月13日(火)午後1(13:00~14:00)

理大ホール(8階):総会(60分)

9月13日(火)午後2(14:15~15:15)

理大ホール(8階):特別講演(60分)

司会者:平井安久(岡山大学)

- 歴史の継承 ~ベンガラ・ルネサンス~ 271
西江晃治(株式会社西江邸社長・西江家18代当主)

9月13日(火)午後3(15:30~17:45)

理大ホール(8階):特別企画シンポジウム(135分)
災害報道と行動計量学

企画:飽戸弘(東洋英和女学院、東京大学・名誉教授)・森裕一(岡山理科大学)・菊地賢一(東邦大学)

司会者:木下富雄((財)国際高等研究所フェロー、京都大学名誉教授)

1. 災害研究と災害報道 273
土田昭司(関西大学)
2. 災害報道とテレビ 275
江利川滋(TBSテレビ)
3. 災害時におけるソーシャルメディアの功罪 279
遊橋裕泰(NTTドコモ・モバイル社会研究所)
4. ジャーナリストの惨事ストレスについて(研究と支援の試み) 287
松井豊(筑波大学)

9月13日(火)夕(18:20~20:00)

11号館8階ラウンジ:懇親会(100分)

9月14日(水)午前(10:00~12:00)

第1会場(22551教室):一般セッション(100分)
教育と心理(2)

司会者:大森拓哉(多摩大学)

1. 特別な構造をもつ2値データの相関行列の性質について……………289
村上隆(中京大学)
2. 心的イメージの他次元での表現とその評価……………293
大森拓哉(多摩大学)
3. 正則化による重みつきk-平均クラスタリング……………295
西田豊(大阪大学)
4. ゼロ過剰データに基づく項目反応理論における誤答解析……………299
吉田清隆(成蹊大学)
5. ルール遵守意識の促進手法の提案とその検証……………301
山内香奈(鉄道総合技術研究所)

第2会場(22552教室):一般セッション(120分)
数学・統計(2)

司会者:横山暁(帝京大学)

1. 単相3元データ分析における単相3元成分と単相2元成分の分離……………305
横山暁(帝京大学)・岡太彬訓(多摩大学)
2. 投資計画期間中のリスクを考慮した多目標多期間確率計画モデル……………307
岡村瞳(東京理科大学)・朝日弓未(静岡大学)・山口俊和(東京理科大学)
3. 変数のクラスター制約を伴う斜交因子回転法……………309
山本倫生(大阪大学)
4. 字幕データ付きVOD講義に対する共起語による類似映像区間推定……………313
小山登(岡山理科大学)・椎名広光(岡山理科大学)・北川文夫(岡山理科大学)
5. 正準相関分析法における解の斜交回転……………317
里村裕紀(大阪大学)
6. 正準相関係数の平方和に関するいくつかの不等式について……………321
柳井晴夫(聖路加看護大学)・伊藤圭(大学入試センター)・高根芳雄(McGill University)

第3会場 (22554 教室) : 一般セッション (80分)
社会・調査 (2)

司会者：前田忠彦 (統計数理研究所)

1. 全国社会関係資本調査にみる認知的社会関係資本と構造的な社会関係資本の変化…………… 325
稲葉陽二 (日本大学)・菅野剛 (日本大学)
2. 流動性のある組織における帰属意識分析…………… 329
山崎康平 (同志社大学)・鄭躍軍 (同志社大学)
3. 「2010年格差と社会意識についての全国調査」の設計と実施…………… 333
前田忠彦 (統計数理研究所)・吉川徹 (大阪大学)・尾崎幸謙 (統計数理研究所)・中村隆 (統計数理研究所)
4. 地域社会の犯罪統制機能に関する空間分析…………… 335
島田貴仁 (科学警察研究所)

第4会場 (22555 教室) : 特別セッション (120分)
判別分析の新潮流 (1)

オーガナイザー：新村秀一 (成蹊大学)・森裕一 (岡山理科大学)・佐井至道 (岡山商科大学)

司会者：中西寛子 (成蹊大学)

討論者：新村秀一 (成蹊大学)

1. バイオインフォマティクス分野における判別分析…………… 337
加藤毅 (群馬大学)
2. 検索順に最適化を使った判別…………… 341
Jean-Francois Pessiot (産業総合研究所)
3. MTシステムの諸問題…………… 345
中西寛子 (成蹊大学)

第5会場 (22543 教室) : 特別セッション (120分)
非対称データの解析 (2)

オーガナイザー：岡太彬訓 (多摩大学)・千野直仁 (愛知学院大学)

司会者：千野直仁 (愛知学院大学)

1. Semidefinite Embedding の考え方と非対称 MDS の定式化…………… 347
熊谷敦也 (日本大学)
2. 最尤非対称 MDS によるエゴグラム・パターン間の関係性の分析…………… 349
佐部利真吾 (愛知学院大学)
3. 非類似度の複素表示と距離・外積への対応付け…………… 351
熊谷敦也 (日本大学)
4. 非対称多次元尺度構成法を用いた新規導入ブランドの評価…………… 355
岡太彬訓 (多摩大学)・鶴見裕之 (横浜国立大学)

第6会場 (22544 教室) : 特別セッション (120分)
マーケティング意思決定のための計量分析 (1)

オーガナイザー：中山厚穂 (首都大学東京)

司会者：中山厚穂 (首都大学東京)

討論者：朝野熙彦 (多摩大学)

1. 3元MDSを用いた消費者の複数カテゴリ併買行動の分析…………… 357
中山厚穂 (首都大学東京)・鶴見裕之 (横浜国立大学)
2. 日本版顧客満足度JCSIの時系列比較…………… 359
土田尚弘 (日本リサーチセンター)
3. (キャンセル) 因子得点の閾値を組み込んだベイズ共分散構造分析…………… 361
齊藤俊則 (日清食品ホールディングス)
4. インテリアコーディネートの意味決定に関する一考察…………… 365
小代禎彦 (筑波大学)・平尾奈緒子 (TOTO)
5. 情報・家電製品の視覚的使いやすさ感の調査分析…………… 367
井上勝雄 (広島国際大学)・酒井祐輔 (ヒロボー電機)

9月14日 (水) 午後 (13:00~15:00)

第1会場 (22551 教室) : 一般セッション (120分)
教育と心理 (3)

司会者：椎名乾平 (早稲田大学)

1. 積極性効果が高齢者のウェブ探索行動とウェブ上の意思決定に与える影響…………… 371
渡部諭 (秋田県立大学)・澁谷泰秀 (青森大学)
2. (キャンセル) 画面分割色彩評価法による人間の創造行為の理解の試み：ゴッホの絵画を題材として…………… 375
渡辺理 (AFT 色彩)
3. 大学生における性格表現語の使用について - 語句の共起関係を中心に -…………… 377
萩生田伸子 (埼玉大学)・沢崎俊之 (埼玉大学)
4. カテゴリー数の異なる評定尺度で測られた変数間の相関係数に異常が生じる…………… 379
椎名乾平 (早稲田大学)・岡田いづみ (早稲田大学)・上田卓司 (早稲田大学)・大内善広 (帝京学園短期大学)
5. 節電行動に対する態度と他者行動可視化効果に関する心理学調査…………… 383
小西琢 (NEC C&C イノベーション研究所)・中仲理恵 (NEC C&C イノベーション研究所)・土井伸一 (NEC C&C イノベーション研究所)・板谷聡子 (NEC C&C イノベーション研究所)・山田敬嗣 (NEC C&C イノベーション研究所)・村上史朗 (奈良大学)
6. リスク情報における不確実性の種類と伝達可能性…………… 387
広田すみれ (東京都市大学)

第2会場 (22552 教室) : 一般セッション (120 分)
数学・統計 (3)

司会者：馬場康維 (統計数理研究所)

1. 多次元尺度法 PROXSCAL による解の適合度の検討 — ストレス1式による — …… 389
奥喜正 (流通経済大学)
2. 課題実行時の事象関連電位の分類と課題の反復・難度との関係に関する研究 …… 393
船田眞里子 (白鷗大学)・船田忠 (立教大学)・渋川美紀 (白鷗大学)
3. 形状不変モデルに基づく曲線分解 …… 395
尾崎寿昭 (日本臓器製薬)・藤澤正樹 (あすか製薬)・坂本亘 (大阪大学)・後藤昌司 (医学統計研究会)
4. 回帰分析における連続・離散変換の影響 …… 399
馬場康維 (統計数理研究所)・馬場恵美子 (日本大学)
5. 因子得点のクラスタリングを伴う因子回転法 …… 401
橋本翔 (大阪大学)
6. Bayesian method of Bootstrap-Cross-Validation for the smoothing of adaptive kernel density estimates …… 403
岸清武

第3会場 (22554 教室) : 一般セッション (100 分)
社会・調査 (3)

司会者：芳賀麻誉美 (一橋大学)

1. ブランド・ロイヤリティを考慮した企業間競争の分析 …… 407
中山淳二 (東京理科大学)・朝日弓未 (静岡大学)・山口俊和 (東京理科大学)
2. 調査モニターの調査に対する意識・態度と回答行動の分析 …… 409
篠原正裕 (インテージ)
3. 全国消費生活情報ネットワーク(PIO-NET)のテキストマイニングによる相談内容分類 …… 411
高橋久尚 (産業技術総合研究所)・八十岡智章 (東京工業大学)・岡田将吾 (東京工業大学)・本村陽一 (産業技術総合研究所)・窪田美男 (国民生活センター)
4. サービスドミナントロジック研究の動向とその内容分析 …… 415
芳賀麻誉美 (一橋大学)・森村文一 (京都産業大学)・藤川佳則 (一橋大学)
5. サービスドミナントロジック研究に見る関係性分析～ネットワーク分析手法の比較検討～ …… 417
芳賀麻誉美 (一橋大学)・阿久津聡 (一橋大学)・小野譲司 (青山学院大学)

第4会場 (22555 教室) : 特別セッション (120分)
判別分析の新潮流 (2)

オーガナイザー：新村秀一 (成蹊大学)・森裕一 (岡山理科大学)・佐井至道 (岡山商科大学)
司会者：大野ゆうこ (大阪大学)

1. 最適線形判別関数の理論 419
新村秀一 (成蹊大学)
2. 最適線形判別関数による実証研究 423
新村秀一 (成蹊大学)
3. 長期外来患者の判別 427
堀芽久美 (大阪大学)・大野ゆうこ (大阪大学)・清水佐知子 (大阪大学)・歌田真依 (大阪大学)・松村泰志 (大阪大学)

第5会場 (22543 教室) : 特別セッション (90分)
非対称データの解析 (3)

オーガナイザー：岡太彬訓 (多摩大学)・千野直仁 (愛知学院大学)
司会者：岡太彬訓 (多摩大学)

1. ベイズ推定による非対称 MDS 429
岡田謙介 (専修大学)
2. 欠測値が大量にある場合の非対称尺度構成法 431
今泉忠 (多摩大学)
3. パラメトリック乗法型非対称 MDS のベイズ分析 435
岡本安晴 (日本女子大学)

第6会場 (22544 教室) : 特別セッション (120分)
マーケティング意思決定のための計量分析 (2)

オーガナイザー：中山厚穂 (首都大学東京)
司会者：中山厚穂 (首都大学東京)
討論者：朝野熙彦 (多摩大学)

1. ライフスタイルを反映する消費者セグメント軸の開発 439
川島隆志 (JMRサイエンス)
2. 携帯クーポンによる献血者増加の試み 441
田久浩志 (中部学院大学)・今井常彦 (東邦大学)・岩本晋 (OIDEMASE)
3. 消費者購買行動におけるCGMの特徴と可能性 443
藤居誠 (東急エージェンシー)
4. バナー広告クリエイティブの最適化 445
山川義介 (ALBERT)

日本行動計量学会第 39 回大会

主催：日本行動計量学会第 39 回大会実行委員会

後援：岡山理科大学

開催日：2011 年 9 月 11 日～14 日

実行委員会

実行委員長

森 裕一(岡山理科大学)

副実行委員長

黒田 正博(岡山理科大学)

実行委員

山本 英二(岡山理科大学)

柳 貴久男(岡山理科大学)

中村 忠(岡山理科大学)

飯塚 誠也(岡山大学)

平井 安久(岡山大学)

佐井 至道(岡山商科大学)

中川 重和(倉敷芸術科学大学)

協賛

一般社団法人 社会調査協会

株式会社 北大路書房

株式会社 クロス・マーケティング

株式会社 数理システム

株式会社 ビデオリサーチ

株式会社 リゾーム

社団法人 輿論科学協会

丸善 株式会社